

令和5年度

# 中学部3年 年間指導計画

国語  
社会  
数学  
理科  
音楽  
美術  
保健体育  
職業・家庭  
総合的な学習の時間  
特別活動  
日常生活の指導  
生活単元学習(学年)  
生活単元学習(グループ)  
作業学習

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	ぴんく	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で、自分の思いをもち伝えようとする。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさを味わい、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員	○竹内明香 平野遥			
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	こくご ☆☆☆☆ (東書) 子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび (下) かな文字へんしん術			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい (評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5 6 7 9	聞こう・ 話そう	45	<p>○絵本の読み聞かせ</p> <p>◆読み聞かせに注目し、いろいろな題材に興味をもつ。</p> <p>◆教員と一緒に絵本などを見て。登場するものや動作などを思い浮かべる。</p> <p>◆教員と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉える。</p> <p>◆絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。</p> <p>◆教員の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりする。</p> <p>◆身近な人からの話しかけに注目したり、応じて答えたりする。</p> <p>◆伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表す。</p> <p>□興味をもちやすい内容の絵本を用意する。</p> <p>□画像や映像も使いながら内容を思い出せるようにする。</p> <p>□周囲の状況や前後の関係から、生徒が伝えようとしていることを推察し言ってみせるなど、手本を示す。</p> <p>○挨拶、簡単な台詞の表現</p> <p>◆挨拶をしたり、簡単な台詞などを言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていく。</p> <p>□適切な場面で挨拶の手本を示して模倣を促す。</p> <p>○簡単な指示を聞き、それに応じた行動をとる</p> <p>◆3語から4語で構成する指示や説明を聞き、意図を理解する。</p> <p>◆指示や説明に応じて思考したり判断したりする。</p> <p>□日常生活に身近な内容の指示・説明を取り上げる。</p>	
10 11 12	書こう	26	<p>○文字に興味をもち、書こうとすること</p> <p>◆教員が文字を書く様子をみようとしたり、身の回りにある様々な文字に対して指さしをしたりする。</p> <p>◆教員が文字を書く様子を模倣して、自分なりの書き方で文字に見立てた形を書く。</p> <p>□様々な筆記具に触れ、書くことを十分に楽しめるようにする。</p>	

			<p>○自分の名前や物の名前を文字で表したり、書いたりすること</p> <p>◆具体物や絵、写真などと単語や文字カードとを一致させられる。</p> <p>◆見本となる文字をなぞったり、書けるようになった文字をマスの中に書いたりして表す。</p> <p>□生徒が文字に見立てて書いた形と事物や事柄などとを対応させて、「伝えるために書いている」という経験を積み重ねる。手紙を書くということにつなげる。</p>	
1 2 3	読もう	27	<p>○絵本などを読む</p> <p>◆絵本などを見ることで、身近にある事物や事柄、生き物などが表現されていることに気付く。</p> <p>◆絵本や写真を指さしたり、意識を向けたりする。</p> <p>◆絵や写真、シンボルマークなどが表す意味を識別する。</p> <p>◆言葉のもつ音やリズム、イメージを感じる。</p> <p>◆登場するものの動作などを思い浮かべる。</p> <p>◆時間の経過などの大体を捉える。</p> <p>◆シンボルマークや標識などの特徴に気付き、意味を考えたり、意味に沿った行動をしたりする。</p> <p>◆好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。</p> <p>□興味をもちやすい内容の絵本を用意する。</p> <p>□登場人物や場面の様子の違いを知る手掛かりとして、「はじめ」「おわり」などの時間の経過を表す言葉を示す。</p> <p>□シンボルマークなどの意味を考えるとときに、生徒が知っている言葉を添えたり、一緒に表している内容の動作をしたりする。</p>	
通年	言葉の特徴や使い方に関する学習 言語文化に関する学習		<p>○物の名前や動作を表す言葉</p> <p>○身近なものの名前を表す言葉</p> <p>○体の部位を表す言葉</p> <p>◆身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していると感じる。</p> <p>◆日常生活でよく使われている平仮名を読む。</p> <p>◆身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。</p> <p>□物の名前と具体物や写真、絵などを結び付けて、言葉を想像しやすくする。</p> <p>○昔話などの読み聞かせ</p> <p>◆昔話や童謡の歌詞などの言葉の響きやリズムに親しむ。</p> <p>○物語に関連した手遊びなど</p> <p>◆遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れる。</p> <p>□分かりやすく、親しみやすい物語を用意する。</p> <p>○クレヨンや鉛筆など、色々な筆記具で書くこと</p> <p>◆いろいろな筆記具に触れ、書くことを知る。</p> <p>◆筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知る。文字に興味をもち、書こうとする。</p>	

			○なぞり書きなどの書字学習など ◆それぞれ正しい持ち方や姿勢で書く。	
--	--	--	---------------------------------------	--

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	みどり	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で、自分の思いをもち伝えようとする。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさを味わい、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員	○芦野学 高橋美結			
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	こくご ☆☆☆☆ (東書) 子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび (下) かな文字へんしん術			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい (評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5 6 7 9	聞こう・ 話そう	45	<p>○読み聞かせ</p> <p>○物語などの映像鑑賞</p> <p>◆教員と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉える。</p> <p>◆絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。</p> <p>◆教員の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりする。</p> <p>□興味をもちやすい内容の絵本を用意する。</p> <p>□画像や映像を手掛かりに物語の内容を思い出せるようにする。</p> <p>□周囲の状況や前後の関係から、生徒が伝えようとしていることを推察し言ってみせるなど、手本を示す。</p> <p>○挨拶、簡単な台詞の表現</p> <p>◆挨拶をしたり、簡単な台詞などを言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていく。</p> <p>□適切な場面で挨拶の手本を示して模倣を促す。</p> <p>○簡単な指示を聞き、それに応じた行動をとる</p> <p>◆3語から4語で構成する指示や説明を聞き、意図を理解する。</p> <p>◆指示や説明に応じて思考したり判断したりする。</p> <p>□日常生活に身近な内容の指示・説明を取り上げる。</p>	
10 11 12	書こう	26	<p>○文字に興味をもち、書こうとすること</p> <p>◆教員が文字を書く様子をみようとしたり、身の回りにある様々な文字に対して指さしをしたりする。</p> <p>◆教員が文字を書く様子を模倣して、自分なりの書き方で文字に見立てた形を書く。</p> <p>□様々な筆記具に触れ、書くことを十分に楽しめるようにする。</p> <p>○自分の名前や物の名前を文字で表したり、書いたりすること</p> <p>◆具体物や絵、写真などと単語や文字カードとを一致させられる。</p> <p>◆見本となる文字をなぞったり、書けるようになった文字をマ</p>	

			<p>スの中に書いたりして表す。</p> <p><input type="checkbox"/>生徒が文字に見立てて書いた形と事物や事柄などとを対応させて、「伝えるために書いている」という経験を積み重ねる。</p>
1 2 3	読もう	27	<p><input type="checkbox"/>絵本などを読む</p> <p>◆言葉のもつ音やリズム、イメージを感じる。</p> <p>◆登場するものの動作などを思い浮かべる。</p> <p>◆時間の経過などの大体を捉える。</p> <p>◆シンボルマークや標識などの特徴に気付き、意味を考えたり、意味に沿った行動をしたりする。</p> <p><input type="checkbox"/>興味をもちやすい内容の絵本を用意する。</p> <p><input type="checkbox"/>登場人物や場面の様子の違いを知る手掛かりとして、「はじめ」「おわり」などの時間の経過を表す言葉を示す。</p> <p><input type="checkbox"/>シンボルマークなどの意味を考えると、生徒が知っている言葉を添えたり、一緒に表している内容の動作をしたりする。</p>
通 年	言葉の特徴や 使い方に関する学習 言語文化に関する学習		<p><input type="checkbox"/>物の名前や動作を表す言葉</p> <p><input type="checkbox"/>身近なものの名前を表す言葉</p> <p><input type="checkbox"/>体の部位を表す言葉</p> <p>◆身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していると感じる。</p> <p>◆日常生活でよく使われている平仮名を読む。</p> <p>◆身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。</p> <p><input type="checkbox"/>物の名前と具体物や写真、絵などを結び付けて、言葉を想像しやすくする。</p> <p><input type="checkbox"/>昔話などの読み聞かせ</p> <p>◆昔話や童謡の歌詞などの言葉の響きやリズムに親しむ。</p> <p><input type="checkbox"/>物語に関連した手遊びなど</p> <p>◆遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れる。</p> <p><input type="checkbox"/>分かりやすく、親しみやすい物語を用意する。</p> <p><input type="checkbox"/>クレヨンや鉛筆など、色々な筆記具で書くこと</p> <p>◆いろいろな筆記具に触れ、書くことを知る。</p> <p>◆筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知る。文字に興味をもち、書こうとする。</p> <p><input type="checkbox"/>なぞり書きなどの書字学習など</p> <p>◆それぞれ正しい持ち方や姿勢で書く。</p> <p><input type="checkbox"/>様々な筆記具を用意する。</p>

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	あか	
ねらい	(1) 日常生活や社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 (2) 人との関わりの中で、伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようになる。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさに気付き、国語で考えたり伝え合ったりしようとする態度を養う。			
担当教員	○飯沼史子 片野幸斗			
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	こくご ☆☆☆☆ (東書) 子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび (下) かな文字へんしん術			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい (評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5 6 7 9	正しい発音をしよう	45	○身近な物品や食べ物などの発音練習 ◆発音、口型などを模倣し、相手の聞き取りやすさを意識 □教員が正しい発音や口型を模倣する。 □正しい口形の絵カードを示し真似しやすくする。 ○相手や状況に応じた話し方 ◆相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫したりする。 □話す場面や相手に応じた言葉遣いや声の大きさを示す。	
10 11 12	文章を読もう、書こう	26	○短文の音読 ◆物語のナレーションを1文ずつ音読するなど、短文の音読を経験する。 □教員が音読の見本を示し、生徒が実践できるようにする。 ○短文の書字 ◆正しく主語と述語を記した文章を書く。 ○文字の書字 ◆書くことに親しみ、平仮名・片仮名などを用いて簡単な文を書く。 □マスや行の大きさの種類を複数用意する。	
1 2 3	話をしよう、漢字の学習をしよう	27	○物語、詩、日常的な簡単な語句・文など ◆様々な読み物を読み、句読点などを意識する。 □教員が見本を示したり、生徒同士で発表し合う活動を行ったりすることで主体的に学習できるように配慮する。 ○漢字の学習 ◆日常生活の中で使う簡単な漢字を知り、読み書きする。 □生徒の筆圧に応じて、教材教具を設定する。	
通年	語彙学習		○平仮名、片仮名、日常生活に必要な漢字、長音、拗音、促音、撥音、助詞、敬語など ◆発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話す。 ◆簡単な文字・語句を筆順に従って丁寧になぞりがきしたり書き写したりする。また、言葉の働きを知り、正しく活用して理解を深め、語彙を増やす。 ◆長音などの表記や助詞の使い方を理解し、文や文章の中で	

			<p>使う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆ 礼儀の意義を理解し、適切な言葉遣いで話す。</li><li>◆ 内容の大体を意識しながら音読する。</li><li>□ 日常生活で見聞きする言葉において、平仮名、片仮名、漢字などの使用場面を提示してわかりやすくする。</li><li>□ カード等を使い楽しみながら語彙を習得していく。</li></ul>	
--	--	--	---	--



令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	社会	グループ名	A	
ねらい	(1)集団生活の中での役割を果たすための初歩的な知識や技能を身に付ける。 (2)家庭や学校でのきまりを知り、生活の中でそれを守ることの大切さが分かる。 (3)身近な公共施設や公共物の役割を理解し、身近な大人と一緒に利用することができる。			
担当教員	○平野遥 高橋誠 佐治信一郎 芦野学 鈴木伸章 高橋美結			
年間授業時数	18単位時間			
使用教科書	せかいちず絵本 (戸田デザイン研究所)			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	社会参加 と決まり	4	○学校や社会のルールや決まり ◆学校や社会の決まりを調べてまとめる。 □身近なルールについて体験して理解を深める。	
6 7	我が国の 地理と歴史	3	○私たちが住んでいるところ(場所、歴史、文化など) ◆居住地域について調べて理解を深める。 □映像資料等視覚的な手がかりを使い、理解しやすくする。	
9	我が国の 地理と歴史	2	○私たちが住んでいるところ(場所、歴史、文化など) ◆居住地域について調べて理解を深める。 □写真や絵を地図に貼り、地域の特徴を捉えやすくする。	
10 11 12	公共施設 と制度	4	○修学旅行先の利用施設の使い方、決まり ◆利用する施設の役割や決まりについて、インターネットなどを使って調べてまとめる。 □写真や動画を見て、具体的なイメージが持てるようにする。	
1 2 3	外国の様 子	5	○日本と外国の身近な習慣や文化の違い ◆挨拶や食事など生活と身近な習慣や文化について調べる □具体的な場面の台本を作り、疑似体験をする。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	社会	グループ名	B	
ねらい	(1)集団生活の中での役割を果たすための知識や技能を身に付ける。 (2)家庭や学校でのきまりを知り、社会生活を送るために必要であることを理解する。 (3)身近な公共施設や公共物の役割を理解し、その必要性を理解するとともに、実生活の中で利用する。			
担当教員	○平野遥 竹内明香 片野幸斗 飯沼史子			
年間授業時数	18 単位時間			
使用教科書	せかいちず絵本（戸田デザイン研究所）			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	社会参加 と決まり	4	○学校や社会のルールや決まり ◆学校や社会の決まりを調べてまとめる。 □身近なルールについてどのようなものがあるかお互いに出し合う。 □身近なルールについて体験し、その意味を確認する。	
6 7	我が国の 地理と歴史	3	○私たちが住んでいるところ（場所、歴史、文化など） ◆居住地域について調べて理解を深める。 □写真や映像から、私たちが住んでいる地域にはどのような施設や特徴があるか理解する。	
9	我が国の 地理と歴史	2	○私たちが住んでいるところ（場所、歴史、文化など） ◆居住地域について調べて理解を深める。 □調べた内容を模造紙等にまとめ、学習内容を振り返りやすくする。	
10 11 12	公共施設 と制度	4	○修学旅行先の利用施設の使い方、決まり ◆利用する施設の役割や決まりについて、インターネットなどを使って調べてまとめる。 □写真や動画を見て施設の役割への具体的なイメージをもてるようにする。 □模造紙等にまとめ、学習内容を振り返りやすくする。	
1 2 3	外国の様 子	5	○日本と外国の身近な習慣や文化の違い ◆挨拶や食事など生活と身近な習慣や文化について調べる □自分たちで興味のあるテーマを決め、それに基づいて調べ学習をする。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	数学	グループ名	あか	
ねらい	(1) 数の概念や図形についての感覚を豊かにし、それらを活用することについて技能を身に付ける。 (2) 身の回りの事象の数や形・量に着目し、単位を用いて的確に表現する力を養う。 (3) 数学で学んだことよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
担当教員	○飯沼史子 片野幸斗			
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」④(くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	大きな数を数えよう	17	<整数の表し方> ○1000までの数を理解する。 ◆正確に数を読み取れる。 ◆10のまとまり、100のまとまりを理解する。 □数字のカードや具体物を用いて取り組む。 □具体物を操作させて、数の数的感覚を養う。	
6 7	いろいろな形を知ろう	17	<図形> ○三角形、長方形、正方形が分かる。 ◆図形の特徴を理解する。 ◆生活の中にある形に気付く。 □拡大した図形カードを使って学習していく。	
9	測ってみよう	10	<量の単位と測定> ○長さ、重さ、かさの単位について理解する。 ◆定規やはかりを使って量が読み取れる。 ◆生活の中にある量に気付く。 □実生活の中で必要な事象を例に挙げて、理解しやすいようにする。	
10 11 12	時間について知ろう	28	<時刻と時間> ○時刻を読み取る。 ○時間の測定をする。 ◆時、分、秒の単位まで読むことができる。 ◆時間を量として捉える体験をする。 □長針と短針を分けて学習していく。	
1 2 3	データを使おう	26	<データの活用> ○表やグラフが読み取れる。 ◆身の回りのことを表やグラフから読み取る。	
通 年	計算		<数と計算> ○加法、減法、乗法 ◆基本的な計算ができる。 ○お金、時計 ◆簡単な買い物の計算ができる。 ◆正確に時刻を読み取ることができる。	

		<input type="checkbox"/> 実際に硬貨を用意し、金銭の扱いに慣れるようにする。	
--	--	--	--

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	数学	グループ名	びんく	
ねらい	(1) 身の回りのものの色・形・大小・多少・長短に気づき、具体物を使って操作することができる。 (2) 身の回りのものの数を表現したり、形の違いを捉えたりする力を養う。 (3) 数学の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。			
担当教員	○竹内明香 平野遥			
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	「ゆっくり学ぶ子のための『さんすう』④（くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算）」			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	身近な色や形を知ろう	6	(図形) ○2～3色の中から色の弁別を行う ◆色の違いに気づき、見分ける力を養う。  ○異なる2つの形の中から、見本と同じ形を選び、形の違いを意識する ◆丸や三角など形の違いに気付くことができる。 □大小の折り紙やシールを用意する。	
6 7	物の大きさの違いを知ろう	6	(測定) ○大きさの違う型はめなどを用いて、決められた位置に当てはめる ◆物の大きさを意識してその違いに気付くことができる。 □プリントやパズル等を用意する。	
9	長い物と短い物	4	(測定) ○具体物の長さを比べ、どちらかを選択する ◆長さの測定に関する意識をもつ。 □長さの違う物差し等を用意する。	
10 11 12	数えよう	11	(数と計算) ○ゲームなど数に関する活動の中で、教師と一緒に数唱を行う ◆具体的な活動を通して数への関心や理解を深める。 □シール貼りのプリントを用意する。	
1 2 3	集めよう	8	<数と計算> ○具体物を操作して10の集まりを作る ◆活動を通して、数のまとまりを意識する。 □ピースやマグネットを用意する。	
通年	計算		<数と計算> ○数唱、一対一対応、分類、計数、大小比較 など ◆基本的な計算方法を身に付ける。 □各課題に合った教材を用意する。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	第3学年
教科等名	数学		グループ名	みどり
ねらい	(1) 身の回りのものの色・形・大小・多少・長短に気づき、具体物を使って操作することができる。 (2) 身の回りのものの数を表現したり、形の違いを捉えたりする力を養う。 (3) 数学の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。			
担当教員	○芦野学 高橋美結			
年間授業時数	98 単位時間			
使用教科書	ゆっくり学ぶ子のためのさんすう4（くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算）			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	身近な色や形を知ろう	18	<図形> ○2～3色の中から色の弁別を行う。 ◆色の違いに気づき、見分ける力を養う。 □1つつ色とその名称をくりかえし確認し定着を図る。  ○異なる2つの形の中から、見本と同じ形を選び、形の違いを意識する。 ◆丸や三角など形の違いに気付くことができる。 □1つつ形に注視できるよう言葉かけ等ではたらきかける。	
6 7	物の大きさの違いを知ろう	17	<測定> ○大きさの違う型はめなどを用いて、決められた位置に当てはめる。 ◆物の大きさを意識してその違いに気付くことができる。 □型をしっかり見て確実にはめられるようにする。	
9	長い物と短い物	10	<測定> ○具体物の長さを比べ、どちらかを選択する。 ◆長さの測定に関する意識をもつ。 □ひもやテープなど具体物を直接提示し比較しやすくする。	
10 11 12	数えよう	28	<数と計算> ○ゲームなど数に関する活動の中で教師と一緒に数唱を行う ◆具体的な活動を通して数への関心や理解を深める。 □1から10までの数字カードを1枚ずつ提示して読んだり、1から10まで並べたカードを順番に数える。	
1 2 3	集めよう	26	<数と計算> ○具体物を操作して10の集まりを作る。 ◆活動を通して、数のまとまりを意識する。 □ボール等、仕切りがあって10個入る箱を使って、視覚的な理解を深める。	
通年	計算		<数と計算> ○数唱、一対一対応、分類、計数、大小比較 など ◆基本的な計算方法を身に付ける。 □具体物を使って視覚的に理解できるように操作を設定する。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	理科	グループ名	A	
ねらい	(1) 自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、疑問をもつ力と予想や仮説を立てる力を養う。 (3) 自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を養う。			
担当教員	○南條裕介			
年間授業時数	17 単位時間			
使用教科書	かがくのとも傑作集 たべられるしょくぶつ (福音館書店)			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	人の体のつくりと運動	3	○体の名称、自分の骨と筋肉を触る、体の動かし方を調べる ◆体を触ったり、動かしたりしながら骨や筋肉と体の動きの関係に気付く。 ◆力が入る部位に触れて体を動かす。 ◆日常的な動作をする際に必要な体の動きを考える。 □映像教材など、視覚的にわかりやすいものを使用する。	
6 7	磁石の性質	4	○磁石を身の回りのものに近づけた時の変化 ◆磁石に引き付く物と、引きつかない物の性質を知る。 ◆身の回りの物に磁石を近づけ、引きつく物と引きつかない物を探す。 ◆磁石の性質を利用した製品を使う。 □磁石を使った実験を行う。	
9	月と星	3	○星を調べよう ◆空にはたくさんの星があり、それぞれ名前があることを知る。 ◆星をつないでできた形を星座と呼ぶことを知る。 □星座とその成り立ちが明瞭な資料を活用する。	
10 11 12	電気の通り道	4	○電気の力で動かそう光らせよう ◆電池を正しくつなぐと物が動いたり光ったりすることを知る。 □電気の力を確認できる実験を行う。	
1 2 3	水や空気と温度	3	○水や空気の性質や状態の変化 ◆水や空気は、温めたり冷やしたりすると、その状態が変わることを知る。 ◆水は、温度によって水蒸気や氷に変わることを知る。 □水の変化が分かりやすい映像教材を活用、または実験を行う。	
通 年	観察・実験 構造の理解	通年	○自然・人工物の観察学習 ◆対象の状態を記録し、変化に気付く。 □変化の推移を動画等で確認したり、記録できるワークシートを活用したりする。 ○科学・物理に関する実験学習 ◆実験における仮説を立てて、実験を行う。 □学習内容に合わせて簡単に組み立てる実験を取り入れる。 ○有機物・無機物の構造の理解 ◆身の回りのものがどのように出来ているかを知る。 □具体物を活用して実際に見たり触れたりして確認する。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	第3学年
教科等名	理科		グループ名	B
ねらい	(1) 自身の回りの事物・事象の基礎的な理解を図り、観察・実験に関する初歩的な技能を身に付ける。 (2) 観察や実験を通して、疑問をもつ力や予想や仮説を立てる力を養う。 (3) 学んだことを他教科の学習や日常生活などに生かそうとする態度を養う。			
担当教員	○南條裕介			
年間授業時数	17 単位時間			
使用教科書	かがくのとも傑作集 たべられるしょくぶつ (福音館書店)			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい (評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	人の体のつくりと運動	3	○体の名称、自分の骨と筋肉を触る、体の動かし方を調べる ◆体を触ったり、動かしたりしながら骨や筋肉と体の動きの関係に気付く。 ◆力が入る部位を予測して、体を動かす。 ◆体力測定で良い結果を出すために必要な体の動きを考える。 □映像教材など、視覚的にわかりやすいものを使用する。	
6 7	磁石の性質	4	○磁石を身の回りのものに近づけた時の変化 ◆磁石に引き付く物と、引きつかない物の性質を知る。 ◆身の回りの物に磁石を近づけ、引きつく物と引きつかない物を探す。 ◆磁石の性質を利用した製品を使う。 □磁石を使った実験を行う。	
9	月と星	3	○星を調べよう ◆空にはたくさんの星があり、それぞれ名前があることを知る。 ◆星をつないでできた形を星座と呼ぶことを知る。 □星座とその成り立ちが明瞭な資料を活用する。	
10 11 12	電気の通り道	4	○電気の力で動かそう光らせよう ◆電池と銅線、電球を正しく繋ぐと、電球が光ることを知る。 □電気の力を確認できる実験を行う。	
1 2 3	水や空気と温度	3	○水や空気の性質や状態の変化 ◆水や空気は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを知る。 ◆水は、温度によって水蒸気や氷に変わることを知る。 □水の変化が分かりやすい映像教材を活用、または実験を行う。	
通 年	観察・実験 構造の理解	通年	○自然・人工物の観察学習 ◆対象の状態を記録し、変化に気付く。 □変化の推移を動画等で確認したり、記録できるワークシートを活用したりする。 ○科学・物理に関する実験学習 ◆実験における仮説を立てて、実験を行う。 □学習内容に合わせて簡単に組み立てる実験を取り入れる。 ○有機物・無機物の構造の理解 ◆身の回りのものがどのように出来ているかを知る。 □具体物を活用して実際に見たり触れたりして確認する。	



令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	音楽	グループ名	A	
ねらい	(1) 音楽表現に必要な歌唱、器楽、音楽作り、身体表現の技能を身に付ける。 (2) 音楽を表現する意図をもち、音楽を味わいながら聴くことができる。 (3) 音楽活動する楽しさや経験を生かし、生活を潤いあるものにする。			
担当教員	○竹内明香 芦野学 金田康秀 田中秀実 高橋誠 佐治信一郎 南條裕介 鈴木伸章 平野遥 片野幸斗 飯沼史子 田中美結			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	おんがく☆☆☆☆			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	音楽のもつ 楽しさを感じて表現しよう	8	<p>○歌唱「ビリーブ」「夢の世界を」など</p> <p>◆部分的に発声したり、身振りを付けたりしながら歌唱表現する。</p> <p>□発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲につなげる。</p> <p>□歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。</p> <p>○器楽 「エーデルワイス」等</p> <p>◆曲の始まりを終わりに気づき、演奏する。</p> <p>◆担当楽器の演奏方法を理解し、正しく音を出す。</p> <p>□それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。</p> <p>□色楽譜を用いて演奏させる。</p> <p>□演奏している様子を動画で撮り、鑑賞しながら自分たちの演奏を振り返る機会を設ける。</p> <p>○音楽づくり リズム遊び</p> <p>◆選択肢の中から自分の好きなリズムを選び、貼る。</p> <p>◆作ったリズムを部分的に模倣する。</p> <p>□リズムカードを用い、分かりやすく選びやすく示す。</p> <p>□生徒が作ったリズムを耳なじみのある曲に合わせて演奏する機会を設ける。</p> <p>○身体表現「マンマミーア」など</p> <p>◆曲の雰囲気を味わい、音楽に合わせて踊ったり体を動かしたりする。</p> <p>□リズムのとりやすい、わかりやすい振り付けにする。</p> <p>○鑑賞「世界の音楽」DVD等</p> <p>◆演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</p> <p>□鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。</p>	使用曲は変更になることもあります。
6 7 9	ハーモニー やリズムを感じて表現しよう	20	<p>○歌唱「夏の日贈り物」「浜辺の歌」など</p> <p>◆歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。</p> <p>□発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲につなげる。</p> <p>□歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。</p> <p>○器楽 「私のお気に入り」等</p>	

		<p>◆曲の始まりと終わりを理解し、伴奏に合わせて演奏する。</p> <p>◆担当楽器の演奏方法を理解し、音を出す。</p> <p>□それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。</p> <p>□色楽譜を用いて演奏させる。</p> <p>□演奏している様子を動画で撮り、鑑賞しながら自分たちの演奏を振り返る機会を設ける。</p> <p>○音楽づくり リズム遊び</p> <p>◆選択肢の中から自分の好きなリズムを選んで貼り、部分的に模倣する。</p> <p>□リズムカードを用い、分かりやすく選びやすく示す。</p> <p>□生徒が作ったリズムを耳なじみのある曲に合わせて演奏する機会を設ける。</p> <p>○身体表現「アンダー ザ シー」など</p> <p>◆曲の雰囲気を楽しむ、音楽に合わせて踊ったり体を動かしたりする。</p> <p>□動きやすい振り付けにする。</p> <p>○鑑賞「世界の音楽」</p> <p>◆演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</p> <p>□鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。</p>	
10 11	文化祭に向けて準備をしよう	21 <p>○歌唱「もみじ」「文化祭で使用する歌」など</p> <p>◆歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。</p> <p>□発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲につなげる。</p> <p>□歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。</p> <p>○器楽 「文化祭で発表する曲」等</p> <p>◆伴奏を聴き、タイミングに合わせて演奏する。</p> <p>◆担当楽器の演奏方法を理解し、演奏する。</p> <p>□それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。</p> <p>□色楽譜を用いて演奏させる。</p> <p>□演奏している様子を動画で撮り、鑑賞しながら自分たちの演奏を振り返る機会を設ける。</p> <p>○身体表現「文化祭で発表する曲」など</p> <p>◆曲の雰囲気を楽しむ、音楽に合わせて踊ったり体を動かしたりする。</p> <p>□動きやすい振り付けにする。</p> <p>○鑑賞「世界の音楽」</p> <p>◆演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</p> <p>□鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。</p>	

<p>12 1</p>	<p>季節の音楽、 日本の伝統 音楽を楽し もう</p>	<p>9</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歌唱「クリスマスソング」「お正月の歌」「ふるさと」など</li> <li>◆歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。</li> <li>□発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲につなげる。</li> <li>□歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。</li> <li>○器楽「クリスマスソング」等</li> <li>◆伴奏を聴き、タイミングを合わせて演奏する。</li> <li>◆担当楽器の演奏方法を理解し、演奏する。</li> <li>□それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。</li> <li>□色楽譜を用いて演奏させる。</li> <li>□演奏している様子を動画で撮り、鑑賞しながら自分たちの演奏を振り返る機会を設ける。</li> <li>○器楽「和太鼓」</li> <li>◆太鼓の音色、雰囲気を感じながら和楽器を鳴らす。</li> <li>□リズムを視覚的に示したり、教員がわかりやすく模範を示したりする。</li> <li>□叩きやすいリズムにする。</li> <li>□友達とお互いに見合う場面を設定する。</li> <li>○身体表現「花笠音頭」</li> <li>◆曲の雰囲気を味わい、音楽に合わせて踊ったり体を動かしたりする。伝統芸能の特長を意識する。</li> <li>□動きやすい振り付けにする。</li> <li>○鑑賞「日本の音楽」</li> <li>◆演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</li> <li>□鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。</li> </ul>	
<p>2 3</p>	<p>卒業式を意 識しよう</p> <p>1年間を振 り返ろう</p>	<p>12</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○歌唱「卒業式の歌」など</li> <li>◆歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。</li> <li>□発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲につなげる。</li> <li>□歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。</li> <li>○器楽「即興演奏」等</li> <li>◆伴奏を聴き、指定された楽器で自由に演奏する。</li> <li>◆担当楽器の演奏方法を理解し、演奏する。</li> <li>□それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。</li> <li>□友達とお互いに見合う場面を設定する。</li> <li>○身体表現「リトミック」</li> <li>◆音楽の変化を感じ取り、伴奏に合わせて体を動かす。</li> <li>□丸マットや足形を使い、立ち位置や動きを明確に示す。</li> <li>○鑑賞「日本の音楽」</li> <li>◆演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</li> <li>□鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。</li> </ul>	
			<p>【全体を通しての工夫点】</p>	

		<p><input type="checkbox"/>視覚的にわかりやすい教材を使い、授業の流れや学習内容をわかりやすく示し、見通しをもたせる。</p> <p><input type="checkbox"/>MT と ST の役割を明確に分け、スムーズな進行を行い、生徒の様子をきめ細やかに把握する。</p>	
--	--	--	--

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	音楽	グループ名	B	
ねらい	(1)表したい音楽表現に必要な歌唱、器楽、音楽作り、身体表現の技能を身に付ける。 (2)音楽を表現する意図をもち、曲や演奏のよさを見いだしながら、音楽を味わって聴くことができる。 (3)主体的に音楽に関わりながら音楽活動する楽しさや経験を活かし、生活を潤いあるものにする。			
担当教員	○竹内明香 芦野学 金田康秀 田中秀実 高橋誠 佐治信一郎 南條裕介 鈴木伸章 平野遥 片野幸斗 飯沼史子 田中美結			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	おんがく☆☆☆☆			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	音楽のもつ 楽しさを感じて表現しよう	8	○歌唱「ビリーブ」「夢の世界を」など ◆歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。 □発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲につなげる。 □歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。 ○器楽 「エーデルワイス」等 ◆伴奏を聴き、拍のタイミングを合わせて演奏する。 ◆担当楽器の演奏方法を理解し、演奏する。 □それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。 □色楽譜を用いて演奏させる。 □演奏している様子を動画で撮り、鑑賞しながら自分たちの演奏を振り返る機会を設ける。 ○音楽づくり リズム遊び ◆選択肢の中から自分の好きなリズムを選び楽器や手拍子をして演奏する。 □リズムカードを用い、分かりやすく選びやすく示す。 □生徒が作ったリズムを耳なじみのある曲に合わせて演奏する機会を設ける。 ○身体表現「マンマミーア」など ◆曲の雰囲気を味わい、音楽に合わせて踊ったり体を動かしたりする。 □動きやすい振り付けにする。 ○鑑賞「世界の音楽」 ◆演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。 □鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。	使用曲は変更になることもあります。
6 7 9	ハーモニー やリズムを感じて表現しよう	20	○歌唱「夏の日のごり物」「浜辺の歌」など ◆歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。 □発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲につなげる。	

			<p>□歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。</p> <p>○器楽 「私のお気に入り」等</p> <p>◆伴奏を聴き、拍のタイミングを合わせて演奏する。</p> <p>◆担当楽器の演奏方法を理解し、演奏する。</p> <p>□それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。</p> <p>□色楽譜を用いて演奏させる。</p> <p>○音楽づくり リズム遊び</p> <p>◆選択肢の中から自分の好きなリズムを選び楽器や手拍子をして演奏する。</p> <p>□リズムカードを用い、分かりやすく選びやすく示す。</p> <p>□生徒が作ったリズムを耳なじみのある曲に合わせて演奏する機会を設ける。</p> <p>○身体表現「アンダー ザ シー」など</p> <p>◆曲の雰囲気を楽しむ、音楽に合わせて踊ったり体を動かしたりする。</p> <p>□動きやすい振り付けにする。</p> <p>○鑑賞「世界の音楽」</p> <p>◆演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</p> <p>□鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。</p>
10 11	文化祭に向けて準備をしよう	21	<p>○歌唱「もみじ」「文化祭で使用する歌」など</p> <p>◆歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。</p> <p>□発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲につなげる。</p> <p>□歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。</p> <p>○器楽「文化祭で発表する曲」等</p> <p>◆伴奏を聴き、拍のタイミングを合わせて演奏する。</p> <p>◆担当楽器の演奏方法を理解し、演奏する。</p> <p>□それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。</p> <p>□色楽譜を用いて演奏させる。</p> <p>□演奏している様子を動画で撮り、鑑賞しながら自分たちの演奏を振り返る機会を設ける。</p> <p>○身体表現「文化祭で発表する曲」など</p> <p>◆曲の雰囲気を楽しむ、音楽に合わせて踊ったり体を動かしたりする。</p> <p>□動きやすい振り付けにする。</p> <p>○鑑賞「世界の音楽」</p> <p>◆演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</p> <p>□鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。</p>
12 1	季節の音楽、日本の伝統音楽を楽しもう	9	<p>○歌唱「クリスマスソング」「お正月の歌」「ふるさと」など</p> <p>◆歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。</p> <p>□発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲</p>

			<p>につなげる。</p> <p><input type="checkbox"/> 歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。</p> <p><input type="checkbox"/> 器楽「クリスマスソング」等</p> <p>◆ 伴奏を聴き、拍のタイミングを合わせて演奏する。</p> <p>◆ 担当楽器の演奏方法を理解し、演奏する。</p> <p><input type="checkbox"/> それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。</p> <p><input type="checkbox"/> 色楽譜を用いて演奏させる。</p> <p><input type="checkbox"/> 演奏している様子を動画で撮り、鑑賞しながら自分たちの演奏を振り返る機会を設ける。</p> <p><input type="checkbox"/> 器楽「和太鼓」</p> <p>◆ 太鼓の音色の良さを感じながら和楽器特有のリズムを演奏する。</p> <p><input type="checkbox"/> リズムを視覚的に示したり、教員がわかりやすく模範を示、したりする。</p> <p><input type="checkbox"/> 叩きやすいリズムにする。</p> <p><input type="checkbox"/> 友達とお互いに見合う場面を設定する。</p> <p><input type="checkbox"/> 身体表現「花笠音頭」</p> <p>◆ 曲の雰囲気を楽しむ、音楽に合わせて踊ったり体を動かしたりする。伝統芸能の特長を意識する。</p> <p><input type="checkbox"/> 動きやすい振り付けにする。</p> <p><input type="checkbox"/> 鑑賞「日本の音楽」</p> <p>◆ 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</p> <p><input type="checkbox"/> 鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。</p>	
2 3	卒業式を意識しよう  1年間を振り返ろう	12	<p><input type="checkbox"/> 歌唱「卒業式の歌」など</p> <p>◆ 歌詞やハンドサインを覚えて歌ったり表現したりする。</p> <p><input type="checkbox"/> 発語がない生徒でも声を出しやすい発声練習やリトミックの要素を用いたストレッチを行い、歌唱の活動の意欲につなげる。</p> <p><input type="checkbox"/> 歌詞をイラスト付きで視覚的に示す。</p> <p><input type="checkbox"/> 器楽「即興演奏」等</p> <p>◆ 伴奏を聴き、指定された楽器で自由に演奏する。</p> <p>◆ 担当楽器の演奏方法を理解し、演奏する。</p> <p><input type="checkbox"/> それぞれの実態に合わせた担当楽器を用意し、視覚的にわかりやすく示す。</p> <p><input type="checkbox"/> 友達とお互いに見合う場面を設定する。</p> <p><input type="checkbox"/> 身体表現「リトミック」</p> <p>◆ 音楽の変化を感じ取り、伴奏に合わせて体を動かす。</p> <p><input type="checkbox"/> 丸マットや足形を使い、立ち位置や動きを明確に示す。</p> <p><input type="checkbox"/> 鑑賞「日本の音楽」</p> <p>◆ 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</p> <p><input type="checkbox"/> 鑑賞曲のポイントを視覚的にわかりやすく示す。</p>	
			<p><b>【全体を通しての工夫点】</b></p> <p><input type="checkbox"/> 視覚的にわかりやすい教材を使い、授業の流れや学習内容をわかりやすく示し、見通しをもたせる。</p> <p><input type="checkbox"/> MT と ST の役割を明確に分け、スムーズな進行を行い、生</p>	

			徒の様子をきめ細やかに把握する。	
--	--	--	------------------	--



令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	美術	グループ名	②	
ねらい	(1)経験したことや想像したこと、素材を基に表したいことをイメージして作品を作る。 (2)材料や道具の扱い方を学び、そのことを表したいことに合わせて活かしながら制作する。 (3)友達の作品や芸術作品の美しさに興味関心をもち感想を表すことができる。			
担当教員	○高橋誠			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「エリック・カールの絵本（ぬりえ絵本） ごちゃまぜカメレオン」			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	モダンテクニック	6	○ドリップング、吹き流し、マーブリング、デカルコマニー、ストリングなど様々な技法を経験し偶然できる色や形を楽しむ ◆様々なモダンテクニックを試し、色や形が偶然にできる様子を楽しむ。 □モダンテクニックを一つずつ体験できるようにする。	
	陶芸	8	○日常で使用する陶芸作品を制作する ◆ペン立て、皿など、用途のある道具を制作する。 □身の回りにある皿などをいくつか用意し、観察できるようにする。	
6 7	染め	14	○Tシャツや手ぬぐいなどに絞り染めを行う ◆染めの方法を知り、染めの楽しさを味わう。 □Tシャツなど、染めた作品を実際に使えるようにして興味関心を高める。	
9	版画	10	○様々な素材の形や手触りを生かして、版に表す ◆様々な素材の形や手触りの違いに気づき、それらを生かして版に表す。 □布やビニール、木など、様々な素材を用意し選べるようにする。	
10 11 12	共同制作	12	○羽ばたき祭に合わせて、舞台大道具、背景、衣装などを作る ◆みんなで協力して一つの大きな作品を作ったり、揃った衣装などを作ったりする。 □絵を描く、紙を切るなど制作内容を細かく分け、それぞれが得意なことを分担して行えるようにする。	
	塑像	10	○可塑性のある素材を用い、生物や乗り物などの立体作品を制作する ◆粘土の感触を楽しみながら、身近なものの形を意識して造形活動を行う。 □粘土に触れる活動を多く取り入れ、球、円錐などの組み合わせで大まかに全体の形が作れるようにする。	
1 2 3	卒業に向けて (共同制作)	10	○飾り作り ◆春をイメージした装飾に取り組む。 □作品や制作過程、技法に対して興味・関心をもてるように、	

			映像や写真などの視聴覚教材を用いながら指導する。	
通年	鑑賞		<p>○自分や友達の商品、日本及び世界の芸術作品を鑑賞し、感じたことを書いたり発表したりする</p> <p>◆自分や友達の商品や有名な芸術作品を見て、良さや美しさに気付く。</p> <p>□作品について、素直に感じたことを話したり書いたりする機会やよく観る時間を設け、その商品の良さや美しさ、面白さに気が付けるようにする。</p>	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	美術	グループ名	①	
ねらい	(1)経験したことや思ったこと、素材を基に表したいことをイメージして作品を作る。 (2)材料や道具の扱い方に親しみ、そのことを表したいことに合わせて活かしながら制作する。 (3)友達の作品や芸術作品の美しさに気づいて、感想を表すことができる。			
担当教員	○高橋誠			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「エリック・カールの絵本（ぬりえ絵本） ごちゃまぜカメレオン」			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	モダンテクニック	6	○ドリップング、吹き流し、マーブリング、デカルコマニー、ストリングなど様々な技法を経験し偶然できる色や形を楽しむ ◆様々なモダンテクニックを試し、色や形が偶然にできる様子を楽しむ。 □使用する道具の持ち手を太くするなど使いやすくし、モダンテクニックを一つずつ体験できるようにする。	
	陶芸	8	○日常で使用する陶芸作品を制作する ◆ペン立て、皿など、用途のある道具を制作する。 □身の回りにある皿などをいくつか用意し、観察できるようにする。工程をシンプルにして作りやすくする。	
6 7	染め	14	○Tシャツや手ぬぐいなどに絞り染めを行う ◆染めの方法を知り、染めの楽しさを味わう。 □Tシャツなど、染めた作品を実際に使えるようにして興味関心を高める。使用する道具を扱いやすく工夫する。	
9	版画	10	○様々な素材の形や手触りを生かして、版に表す ◆様々な素材の形や手触りの違いに気づき、それらを使って版に表す。 □布やビニール、木など、様々な素材を用意し選べるようにする。	
10 11 12	共同制作	12	○羽ばたき祭に合わせて、舞台大道具、背景、衣装などを作る ◆みんなで協力して一つの大きな作品を作ったり、揃った衣装などを作ったりする。 □絵を描く、紙を切るなど制作内容を細かく分け、それぞれが得意なことを分担して行えるようにする。	
	塑像	10	○可塑性のある素材を用い、人物などの立体作品を制作する ◆粘土の感触を楽しみながら、造形活動を行う。 □粘土に触れる活動を多く取り入れ、感触を十分に味わえるようにする。球、円錐などの組み合わせで大まかに全体の形が作れるようにする。	
1 2 3	卒業に向けて (共同制作)	10	○飾り作り ◆春をイメージした装飾に取り組む。 □作品や制作過程、技法に対して興味・関心をもてるように、	

			映像や写真などの視聴覚教材を用いながら指導する。	
通 年	鑑賞		<p>○自分や友達の商品、日本及び世界の芸術作品を鑑賞する</p> <p>◆自分や友達の商品や有名な芸術作品を見て、良さや美しさに気付く。</p> <p>□作品について、よく観たり触れたりする時間を設け、その作品の良さや美しさ、面白さに気が付けるようにする。指差しや動作で気が付いたことを発表できるようにする。</p>	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	第3学年
教科等名	保健体育		グループ名	(A)
ねらい	(1) 適切な運動の経験を通して、体力の向上や心身の健康の保持増進を図る。 (2) 様々な運動の経験を通して、自己の運動能力を高める。 (3) 集団の中での自分の役割と責任を自覚し、集団行動の充実に努める態度を養う。 (4) 決まりやルールを遵守し、自他の安全に留意する運動する態度を養う。			
担当教員	○金田康秀 田中美結 芦野学 田中秀実 高橋誠 佐治信一郎 南條裕介 鈴木伸章 平野遥 片野幸斗 飯沼史子 竹内明香			
年間授業時数	143 単位時間			
使用教科書	かがくのとも絵本 きゅうきゅうばこ			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 ～ 9	体づくり運動	32	○集団行動 ◆リズムにのって体を動かす運動に取り組む。 ◆仲間と一緒に運動する力を養う。 □教員や友達とペアを作って活動する。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。 □前で見本を示す。	
4 5	陸上競技 「短距離走」	8	○50m走、100m走 ◆決められた距離をゴールまで活動できるようになる。 □教員が並走したり、正面から言葉掛けをしたりする。	
	ダンス	13	○リズムダンス ◆リズムに合わせて体を動かすことができるようになる。 □教員が前に出て見本を示す。	
6	体力テスト	3	○体力テスト8種 ◆いろいろな運動を経験する。 □体の動かし方を補助したり、見本を示したりする。	
7	水泳	9	○アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れる。 ◆アクアビクスや水中運動を通して、水の中での動きの基礎を身に付ける。 ◆ルールを守って、安全に活動できるようになる。 □浮力の高い補助具を使用する。	
9	水泳	4	○アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れる。 ◆アクアビクスや水中運動を通して、水の中での動きの基礎を身に付ける。 ◆ルールを守って、安全に活動できるようになる。 □浮力の高い補助具を使用する。	

10 ～ 3	体づくり運動	40	<p>○体ほぐしの運動</p> <p>◆ストレッチなどの心をリラックスさせる運動に取り組む。</p> <p>□姿勢の保持ができるよう支援する。</p> <p>○ラジオ体操</p> <p>◆ラジオ体操を身に付ける。</p> <p>□前で見本を示す。</p>	
10	マット運動	6	<p>○マット運動、跳び箱運動</p> <p>◆バランス技や台上歩行ができるようになる。</p> <p>◆安全に留意して活動する力を身に付ける。</p> <p>□回転系の技では、教員が身体を支えて補助をする。</p>	
11	球技 「バスケット ボール」	8	<p>○ドリブル、パス、シュート、簡易ゲーム</p> <p>◆バスケットボールの基本的な動きや技能を身に付ける。</p> <p>◆きまりや簡単なルールを守りながら取り組む力を育む。</p> <p>□教員の補助を受けながらボールを扱う。</p>	
12	球技 「ボッチャ」	4	<p>○オリンピック・パラリンピックについて知識を深める</p> <p>◆オリンピック、パラリンピックについて学習する。</p> <p>○パラリンピック競技のボッチャに親しむ</p> <p>◆目標物に向かって運動する力を養う。</p> <p>□投げる距離を変えたり、狙う的を変えたりする。</p>	
1 2 3	武道 「剣道」	7	<p>○剣道に関わる映像鑑賞。</p> <p>◆剣道の特性を知る。</p> <p>◆剣道の作法を知る。</p> <p>○基本技術の習得</p> <p>◆構えや素振りなどの基本動作を身に付ける。</p> <p>□教員が見本を示したり、動作の補助をしたりする。</p>	
	保健 「自分のからだ」	3	<p>○栄養、けが、病気、女性と男性の違いなど</p> <p>◆偏食をしないで何でも食べる意識をもつ。</p> <p>◆けがや病気になった際の処置の仕方や予防の方法を知る。</p> <p>◆男女の違いについて知る。</p> <p>□イメージをもちやすいようにイラストや写真を用意する。</p>	
	陸上競技 「長距離走」	6	<p>○20分間走（サーキット形式）</p> <p>◆決められた時間内、同じペースで走り続ける。</p> <p>◆各々が設定した目標の周回数を達成する。</p> <p>◆自己や他者の安全に留意して活動する力を養う。</p> <p>□周回数が分かるようなタイマーや個別のカウンター等を使用し、見通しをもって活動できるようにする。</p>	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	第3学年
教科等名	保健体育		グループ名	(B)
ねらい	(1) 適切な運動の経験を通して、体力の向上や心身の健康の保持増進を図る。 (2) 様々な運動の経験を通して、自己の運動能力を高める。 (3) 集団の中での自分の役割と責任を自覚し、集団行動の充実に努める態度を養う。 (4) 決まりやルールを遵守し、自他の安全に留意する運動する態度を養う。			
担当教員	○金田康秀 田中美結 芦野学 田中秀実 高橋誠 佐治信一郎 南條裕介 鈴木伸章 平野遥 片野幸斗 飯沼史子 竹内明香			
年間授業時数	143 単位時間			
使用教科書	かがくのとも絵本 きゅうきゅうばこ			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 ～ 9	体づくり運動	32	○体ほぐしの運動 ◆リズムにのって、体を動かす運動に取り組む。 □リズムにのりやすいアップテンポの曲を使用する。 ○体力を高める運動 ◆運動を持続する能力を高める運動に取り組む。 □縄跳びやミニハードルなどの教具を用意する。	
4 5	陸上競技 「短距離走」	8	○50m走、100m走 ◆決められた距離を全力疾走できるようになる。 ◆高いスピードを維持して走る力を習得する。または、高める。 □ゴールテープを用意し、ゴールまでの距離を示す。	
	ダンス	13	○リズムダンス ◆リズムの特徴をとらえ、リズムに合わせて運動する力を習得する。 ◆音楽に合わせて、自由に身体表現する能力を高める。 □見本の動画を用意する。	
6	体力テスト	3	○体力テスト8種 ◆前年度の記録と比較し、自己の体力の状況を把握する。 □教員が見本を示す。	
7	水泳	9	○アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れて、様々な活動ができるようになる。 ◆伏し浮きの習得を目指す。 ◆クロールおよび平泳ぎの習得を目指す。 ◆水の特性を理解し、安全を意識して活動できるようになる。 □浮力の高い補助具を使用する。	
9	水泳	4	○アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れて、様々な活動ができるようになる。 ◆クロールおよび平泳ぎの習得を目指す。 ◆水の特性を理解し、安全を意識して活動できるようになる。 □浮力の高い補助具を使用する。	
10 ～ 3	体づくり運動	40	○体ほぐしの運動 ◆リズムにのって、体を動かす運動に取り組む。 □リズムにのりやすいアップテンポの曲を使用する。 ○体力を高める運動	

			<p>◆運動を持続する能力を高める運動に取り組む。 □縄跳びやミニハードルなどの教具を用意する。</p>
10	マット運動	6	<p>○マット運動・跳び箱運動 ◆さまざまな技を通して、体の使い方を習得する。 ◆安全に留意して活動する力を身に付ける。 □傾斜のあるマットを使用し、転がりやすいようにする。</p>
11	球技 「バスケットボール」	8	<p>○ドリブル、パス、シュート、簡易ゲーム ◆バスケットボールの基本的な動きや技能を身に付ける。 ◆きまりや簡単なルールを守りながら取り組む力を育む。 □扱うボールやゴールの高さを変える。</p>
12	球技 「ボッチャ」	4	<p>○オリンピック・パラリンピックについて興味関心をもつ。 ◆スポーツの関わり方、楽しみ方を知る。 ○パラリンピック競技のボッチャに親しむ。 ◆基本的な投げ方、道具の使い方を知る。 □視覚的に分かりやすい的を用意する。</p>
1 2 3	武道 「剣道」	7	<p>○剣道に関わる映像鑑賞。 ◆剣道の作法を知る。 ○基本技術の習得 ◆構えや素振りなどの基本的な動作を身に付ける。 □扱いやすい重さの竹刀を用意する。</p>
	保健 「自分のかただ」	3	<p>○栄養、けが、病気、女性と男性の違いなど ◆偏食をしないで何でも食べる意識をもつ。 ◆けがや病気の処置の仕方や予防の方法を知る。 ◆男女の違いについて知る。 □イラストや動画などを使い、イメージしやすいようにする。</p>
	陸上競技 「長距離走」	6	<p>○20分間走 ◆決められた時間内、同じペースで走り続ける。 ◆各々が設定した目標の周回数を達成する。 ◆自己や他者の安全に留意して活動する力を養う。 □周回数が分かるようなタイマーや個別にカウンター等を使用する。</p>



令和5年度東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	第3学年
教科等名	職業・家庭		グループ名	A
ねらい	(1)生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活の基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)将来の家庭生活や職業生活について、課題を解決し表現をする力を養う。 (3)よりよい家庭生活や将来の職業生活に向けて、工夫し考えようとする実践的な態度を養う。			
担当教員	○田中 秀実 飯沼 史子			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	職業・家庭 たのしい家庭科			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6 7	オリエンテーション	1	○教科【職業・家庭】学習について ◆1年間の活動内容を知る。 ◆期待感をもつことができる。 □ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。	
	清掃・洗濯	2	○清掃と洗濯の方法 ◆清掃道具の名称、使い方を知り、机ふき、床掃きができるようにする。 ◆洗濯（手洗い）、干し方、アイロンかけを経験し、できることを増やす。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順表等を用いて提示する。	
	調理実習（ご飯と汁物等）	8	○ご飯と汁物作り（調理実習） ◆食器の洗い方、食材の名称を知る。 ◆調理器具を安全に使えるようにする。 ○栄養素について知る。（三色食品群） □ICT 機器、絵カード、写真、手順表、分担表等を用いて提示する。	
	職場見学と仕事	4	○『ひばり園』の見学 ◆『ひばり園』の仕事について話を聞く。 ◆見てきた感想を伝えることができる。 □ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。	
9	小物作り（刺繍ミシン・アイロン）	3	○スウェーデン刺繍 ◆印をよく見て針が刺せるようにする。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順表等を用いて提示する。 ○ミシンやアイロンなどの道具の使い方 ◆安全に道具を使う経験をする。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順表等を用いて提示する。	
10 11 12	小物作り（刺繍ミシン・アイロン）	8	○スウェーデン刺繍 ◆印をよく見て針が刺せるようにする。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順表等を用いて提示する。 ○ミシンやアイロンなどの道具の使い方 ◆安全に道具を使う経験をする。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順表等を用いて提示する。	
	幼児の生活	2	○幼児の発達と遊び ◆幼児の写真を見て、幼児に関心をもつ。 □ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。	

<p>1 2 3</p>	<p>卒業パスポート(カッコいい高校生になるう)</p>	<p>7</p>	<p>○身だしなみ、正しい挨拶、ルール、SNS の利用  ◆身だしなみを整えられるようにする。  ◆礼儀正しい挨拶ができるようにする。  ◆SNS 東京ルールを知る。  □ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。  ○高等部見学、進路について  ◆高等部を見学し、高等部の授業内容や雰囲気を知る。  ◆高校生活に向け、自立にむけた学習への意欲を高める。  □ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。</p>	
----------------------	------------------------------	----------	---	--

令和5年度東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	第3学年
教科等名	職業・家庭		グループ名	B
ねらい	(1)生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2)将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を解決し表現をする力を養う。 (3)よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。			
担当教員	○田中 秀実 飯沼 史子			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	職業・家庭 たのしい家庭科			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6 7	オリエンテーション	1	○教科【職業・家庭】学習 ◆1年間の活動内容を知る。 ◆期待感をもつことができる。 □ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。	
	清掃・洗濯	2	○清掃と洗濯の方法 ◆清掃道具の使い方を知り、効率的な清掃の方法について実習し、清掃ができるようにする。 ◆洗濯（手洗い）の手順や、干し方、アイロンのかけ方を理解し、できることを増やす。 □ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。	
	調理実習（ご飯と汁物等）	8	○ご飯と汁物作り（調理実習） ◆食器洗い、食材の切り方、調理器具の扱いができるようにする。 ○栄養素について知る。（三色食品群） ◆栄養バランスについて考え、自分の食生活を振り返る。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順書等を用いて提示する。	
	職場見学と仕事	4	○『ひばり園』見学と仕事調べ ◆『ひばり園』の仕事について話を聞き、理解する。 ○『ひばり園』見学のまとめと発表 ◆見てきたことや感じたことをまとめて、発表することができる。 □ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。	
9	小物作りをしよう（刺繍・ミシン・アイロン）	3	○クロスステッチ刺繍 ◆手順書を確認し、針を安全に扱い見通しをもって作品作りに取り組みることができる。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順書等を用いて提示する。 ○ミシンやアイロンなどの道具の使い方 ◆道具の使い方を知り、手順書を確認して安全に道具を使うことができる。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順書等を用いて提示する。	
10 11 12	小物作りをしよう（刺繍・ミシン・アイロン）	8	○クロスステッチ刺繍 ◆手順書を確認し、針を安全に扱い見通しをもって作品作りに取り組みることができる。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順書等を用いて提示する。 ○ミシンやアイロンなどの道具の使い方 ◆道具の使い方を知り、手順書を確認して安全に道具を使うことができる。 □ICT 機器、絵カード、写真、手順書等を用いて提示する。	

	幼児の生活	2	<p>○幼児の発達と遊び</p> <p>◆幼児の写真を見て、幼児に関心をもつ。</p> <p>□ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。</p>	
1 2 3	卒業パスポート (かっこいい高校生になろう)	7	<p>○身だしなみ、正しい挨拶、ルール、SNS の利用</p> <p>◆場に応じた服装について考え、自分で整えられるようにする。</p> <p>◆礼儀正しい挨拶の方法を知り、場に応じてできるようにする。</p> <p>◆SNS 東京ルールを知る。</p> <p>□ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。</p> <p>○高等部見学、進路について</p> <p>◆高等部を見学し、高等部の授業内容や雰囲気を知る。</p> <p>◆高校生活に向け、自立に向けた学習への意欲を高める。</p> <p>□ICT 機器、絵カード、写真等を用いて提示する。</p>	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	総合的な学習の時間	グループ名	学年	
ねらい	(1) 活動を通して、友達や教員との関わりを意識し、自ら行動する力を培う。 (2) 日本や世界の伝統文化に触れる。 (3) 日本や世界の伝統文化に興味・関心をもち、自ら表現する活動を通じて主体性を育む。			
担当教員	○田中 秀実 学年教員			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	新入生歓迎会 を成功させよう	3	○上級生として新入生歓迎会の運営をする ○出し物を発表する ◆新入生を歓迎する気持ちをもつ。 □前年度の出し物をもとに歓迎の取り組みを行う。	
5 6 7 9	日本や世界の 伝統文化を体 験しよう	1 2	○写真や映像などで日本や世界の伝統文化について鑑賞する ○沖縄エイサー等の民族舞踊に取り組む。 ◆発表や体験を通して、伝統文化への理解を深める。 ◆自らの役割を意識し、発表や準備に主体的に取り組む。 □これまでに取り組んだソーランや東北の祭りなどを振り返り、比較しながら取り組ませる。	
10 11	日本や世界の 伝統文化を体 験しよう	8	○写真や映像などで日本や世界の伝統文化について鑑賞する ○沖縄エイサー等の民族舞踊に取り組む。 ◆発表や体験を通して、伝統文化への理解を深める。 ◆自らの役割を意識し、発表や準備に主体的に取り組む。 □これまでに取り組んだソーランや東北の祭りなどを振り返り、比較しながら取り組ませる。	
12	羽村特別支援 学校の歴史を 知ろう。	2	○写真などで羽村特別支援学校の歴史を知る ◆学校の歴史に触れ、50周年を祝う気持ちをもつ。 □50周年記念式典への具体的なイメージをもたせ、落ち着いて行事に参加できるようにする。	
1 2 3	3年生を送る 会で発表しよ う	1 0	○下級生に向けて日本の伝統的な踊りを発表する ◆教員や友達と一緒に踊りを楽しむ。 ◆授業で学習した踊りの特徴や技術を意識して踊る。 □活動の流れや活動場所を固定し、安心して活動できるようにする。	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	第3学年
教科等名	特別活動		グループ名	学級
ねらい	(1) 心身の調和のとれた個性の伸張を図る。 (2) 望ましい人間関係を形成し、集団への連帯感を深める。 (3) 健全な生活態度を身に付ける。 (4) 学校の中での役割を意識し、社会の一員としての自覚をもつ。			
担当教員	芦野学 金田康秀 田中美結 田中秀実 高橋誠 佐治信一郎 南條裕介 鈴木伸章 平野遥 片野幸斗 飯沼史子 竹内明香			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	学校では教えてくれない大切なこと⑥ 友だち関係～気持ちの伝え方～			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	3年生にな って 新学期を迎 えて  役割分担して 取り組もう	6	○自己紹介 ○個人目標と学級目標決め ○係活動決め ◆集団の中で自分の役割（係）を担って活動することで、自信 や自己肯定感を育む。 ◆学級や学年の教員・友達に対して、思いやりの気持ちをもっ てかかわり合う。 ○役割分担 ◆学級集団の中で役割を分担して、自分の役割を意識してやり 遂げる。	
6 7	学期のまとめ ① 長期休業中の 過ごし方	6	○家庭での役割（手伝い） ○規則正しい生活と余暇活動 ◆家庭における自分の役割を決め、担う。 ◆休業中の予定や余暇活動について計画を立てたり、希望を出 したり、選択したりする。	
9	周りの人の役 立つことをし よう	3	○交流会等の準備・飾りつけ・買い物学習 ◆小集団での役割を分担して、友達と協力して活動に取り組む。 ◆集団での活動を通して、自分の頑張りや友達の良さに気づき、 認め合う。	
10 11 12	宿泊行事につ いて  学期のまとめ ② 長期休業中の 過ごし方	11	○係活動決め ○振り返り ◆学年集団での活動の中で役割を担い、最後までやり遂げる。 ◆宿泊行事を振り返り、自分自身や友達の頑張りや良かった所 を共有する ○家庭での役割（手伝い） ○規則正しい生活と余暇活動 ◆家庭における自分の役割を決め、担う。 ◆休業中の予定や余暇活動について計画を立てたり、希望を出 したり、選択したりする。	

1 2 3	絆を深めよう  一年間のまとめ	9	<ul style="list-style-type: none"> <li>○集団活動（レクリエーション、ゲーム）</li> <li>○交流会</li> <li>◆小集団の中で友達を意識してレクリエーションやゲーム活動をする。</li> <li>◆自治活動など他者とかかわり合いながら活動に取り組む。</li> <li>○1年間の振り返り</li> <li>○まとめの会</li> <li>○高等部に向けての見通しや目標</li> <li>◆3学年での出来事を振り返り、高等部に進級する意識や目標をもつ。</li> </ul>	
通年	余暇の充実に向け		<ul style="list-style-type: none"> <li>○選択して余暇の充実をはかる。</li> <li>○娯楽活動の施行と実践</li> <li>◆カラオケ、DVD鑑賞などより選択し、余暇活動の充実を図る。</li> <li>□ICTや視覚的な教材を用いてわかりやすく提示する。</li> <li>□適切なグループ編成を行い、学習を行う。</li> </ul>	

令和5年度東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部		中学部	学 年	第3学年
教科等名		日常生活の指導	グループ名	普通学級
ねらい		(1) 個々の実態に応じ、卒業後の生活や社会参加を目標に基本的な生活習慣の定着を図る。 (2) 一日の学校生活への見通しをもち、主体的に行動する力を養う。 (3) 集団の中で自分の役割を果たし、他者と協力して行動する力を育てる。		
担当教員		芦野学 田中美結 高橋誠 佐治信一郎 南條裕介 鈴木伸章 平野遥 片野幸斗 飯沼史子 竹内明香		
年間授業時数		224 単位時間		
使用教科書		学校では教えてくれない大切なこと② 友だち関係～自分と仲良く～		
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	新しいクラスに慣れよう ～友達を意識しよう～ ～係活動に取り組もう～	40	○学級の友達を意識して行動する ○友達の歩くペースに合わせて歩く ◆学級の友達と列になり、並んで移動することができる。 ◆友達の歩調を意識しながら、同じくらいの速さで歩くことができる。 ○自分の役割を果たす ◆自分達で係活動を決め、選択することができる。 ◆自分の係活動を最後まで行うことができる。 □基本的な生活習慣に興味関心をもてるように、映像や写真などの視聴覚教材を用いながら指導する。	※左記学習内容を主要に行い、その他内容も必要に応じて指導する。
5 6	ルールやマナーを守ろうⅠ ～身だしなみを整えよう～ ～清潔に過ごそう～	40	○時間を意識して行動すること ◆タイマーや時計を見て、活動にとりかかったり、終わったりすることができる。 ○身だしなみを整えること ◆鏡を見て服装を整えることやヘアースタイルと顔の汚れがないか確認することができる。 ○清潔感への意識付け ◆ハンカチやポケットティッシュを携帯することができる。 □基本的な生活習慣に興味・関心をもてるように、映像や写真などの視聴覚教材を用いながら指導する。	
7 9 10	ルールやマナーを守ろうⅡ ～活動の準備・片づけをしよう～	54	○使ったものを片付ける ○活動場所をきれいにする ◆次の活動の持ち物や服装を準備することができる。 ◆明日の持ち物を、自分で用意することができる。 ◆自分の使ったものを元の場所に返却することができる。 □基本的な生活習慣に興味関心をもてるように、映像や写真などの視聴覚教材を用いながら指導する。	
11 12	ルールやマナーを守ろうⅢ	30	○時間を意識して行動すること ○自分の順番や活動の順番を理解して行動すること	



	～時間や 順番を守 ろう～		<p>◆タイマーや時計を見て、活動にとりかかったり、終わったりすることができる。</p> <p>◆提示された順番を守って行動することができる。</p> <p>□基本的な生活習慣に興味関心をもてるように、映像や写真などの視聴覚教材を用いながら指導する。</p>	い、その他内容も必要に応じて指導する。
1 2	自分のことは自分でやろう	40	<p>○使ったものを片付けること</p> <p>○自分の役割を果たすこと</p> <p>◆自分の使ったものを元の場所に返却することができる。</p> <p>◆自分の係活動や役割を最後まで行うことができる。</p> <p>□基本的な生活習慣に興味関心をもてるように、映像や写真などの視聴覚教材を用いながら指導する。</p>	
2 3	いろいろな人とかわろう	20	<p>○他者を意識して行動すること</p> <p>○場面や相手に応じた話し方</p> <p>◆他者に配慮したかわりができる。</p> <p>◆場面や相手に応じた言葉遣いや態度で他者とかわることができる。</p> <p>□基本的な生活習慣に興味・関心をもてるように、映像や写真などの視聴覚教材を用いながら指導する。</p>	

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	生活単元学習	グループ名	学年	
ねらい	(1) 単元の中の様々な活動を通して、生活力の向上を目指す。 (2) 体験を通して、共に学び合い、支え合う力を付ける。 (3) 体験を通して、「考える力」「伝え合う力」「協力する力」を伸ばす。			
担当教員	○片野 幸斗			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書				
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	進級を祝おう	2	○進級について知ろう ◆進級したことで変わったことを知る。 ○3年生の目標を決めよう ◆3年生の個人の目標を決める。 □シンボルカードやマカトンサインを使って、実態に合った教材を準備する	他教科との関連性 国語 社会 体育
5 6	体育授業見学会を成功させよう	3	○体育授業見学会について知ろう ◆体育授業見学会の内容、日時、目的などを知る。 □視覚的教材や ICT モニターなどを用いて、生徒が見通しをもって学習に取り組めるように工夫する。 ○エンブレム作りをしよう ◆友達同士で協力して、エンブレム作りに取り組む。 □生徒の実態、相性などに配慮して、学習グループを分けて活動できるようにする。	体育
7	季節の行事を楽しもう。	2	○季節や行事に関心を向けよう。 ◆友達と協力して、内容を考えたりする。 □学習グループを分け、協力して活動できるようにする。	理科 社会
9	季節の行事を楽しもう。	2	○季節や行事に関心を向けよう。 ◆友達と協力して、内容を考えたりする。 □学習グループを分け、協力して活動できるようにする。	理科 社会
10 11	羽ばたき祭を成功させよう	4	○羽ばたき祭を知ろう ◆羽ばたき祭の日付、行先、活動内容などを知る。 ○舞台発表を成功させよう。 ◆舞台発表の内容を知り、やりたい活動を選択したり、役割分担を話し合っ決めてたりする。 ◆舞台発表に必要な道具や衣装等を考え、作り、準備する。 □学習グループを分け、協力して活動できるようにする。	国語 社会 理科 美術
12 1	修学旅行を成功させよう	4	○修学旅行に行こう ◆修学旅行の日付、行先、活動内容などを知る。 ◆修学旅行先での活動内容に類似した模擬体験を学習して、見通しをもつ。 □視覚的教材や ICT モニターなどを用いて、生徒が見通しをもって学習に取り組めるように工夫する。 ○修学旅行を成功させよう ◆自分の役割を理解して係活動に取り組み、主体的に修学旅	国語 社会

			<p>行に参加する。</p> <p><input type="checkbox"/>学習グループを分け、協力して活動できるようにする。</p>	
2	校外学習を成功させよう	1	<p>○校外学習について知ろう</p> <p>◆校外学習の日付、行先、活動内容などを知る。</p> <p>◆校外学習先での活動内容に類似した模擬体験を学習して、見通しをもつ。</p> <p><input type="checkbox"/>視覚的教材や ICT モニターなどを用いて、生徒が見通しをもって学習に取り組めるように工夫する。</p> <p>○校外学習を成功させよう</p> <p>◆自分の役割を理解して係活動に取り組み、主体的に校外学習に参加する。</p> <p><input type="checkbox"/>学習グループを分け、協力して活動できるようにする。</p>	国語 社会
3	1年を振り返ろう	1	<p>○中3を振り返ろう。</p> <p>◆1年間の行事や取り組んだ学習を振り返る。</p> <p><input type="checkbox"/>ICT 教材を用いて、1年間の学習を視覚的に振り返ることができるように配慮する。</p>	国語 社会
通年	外国について考えよう	2	<p>○外国に関心を向けてみよう。</p> <p>◆外国語の文化や言語について調べてみよう。」</p> <p><input type="checkbox"/>興味のひきやすい教材や視覚的の手がかりの多い教材を用い、主体的に学習しやすいように配慮する。</p>	外国語 国語
	危険から身を守れるようにしよう。 ①交通事故から身を守ろう。 ②犯罪から身を守ろう。 ③災害から身を守ろう	5	<p>○交通安全教室</p> <p>◆交通ルールを理解し、安全な行動ができるようにする。</p> <p>○セーフティ教室</p> <p>◆犯罪や危険について理解し、自分を守る行動ができるようにする。</p> <p>○総合防災訓練</p> <p>◆災害を想定した訓練を行い、防災に対する知識を持ち、自分を守る行動ができるようにする。</p>	社会

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	生活単元学習	グループ名	A	
ねらい	(1) 単元の中の様々な活動を通して、生活力の向上を目指す。 (2) 体験を通して、共に学び合い、支え合う力を付ける。 (3) 体験を通して、「考える力」「伝え合う力」「協力する力」を伸ばす。			
担当教員	高橋誠 佐治信一郎 竹内明香 芦野学 南條裕介 平野遥 鈴木伸章 片野幸斗 飯沼史子 高橋美結			
年間授業時数	34 単位時間			
使用教科書	学校では教えてくれない大切なこと⑥ 友だち関係～気持ちの伝え方～			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	進級を祝おう	3	○進級について知ろう ◆進級したことで変わったことを知る。 ○3年生の目標を決めよう ◆3年生の個人の目標を決める。 □シンボルカードやマカトンサインを使って、実態に合った教材を準備する	他教科との関連性 国語 社会
5 6	体育授業見学会を成功させよう	6	○体育授業見学会について知ろう ◆体育授業見学会の内容、日時、目的などを知る。 □視覚的教材や ICT モニターなどを用いて、生徒が見通しをもって学習に取り組めるように工夫する。 ○エンブレム作りをしよう ◆友達同士で協力して、エンブレム作りに取り組む。 □生徒の実態、相性などに配慮して、学習グループを分けて活動できるようにする。	体育
7	季節の行事を楽しもう。	2	○季節や行事に関心を向けよう。 ◆友達と協力して、内容を考えたりする。 □学習グループを分け、協力して活動できるようにする。	理科 社会
9	季節の行事を楽しもう。	3	○季節や行事に関心を向けよう。 ◆友達と協力して、内容を考えたりする。 □学習グループを分け、協力して活動できるようにする。	理科 社会
10 11	羽ばたき祭を成功させよう	5	○羽ばたき祭を知ろう ◆羽ばたき祭の日付、行先、活動内容などを知る。 ○舞台発表を成功させよう。 ◆舞台発表の内容を知り、やりたい活動を選択したり、役割分担を話し合っ決めてたりする。 ◆舞台発表で必要な道具や衣装等を考え、作り、準備する。 □学習グループを分け、協力して活動できるようにする。	国語 社会 理科 美術
12 1	修学旅行を成功させよう	9	○修学旅行に行こう ◆修学旅行の日付、行先、活動内容などを知る。 ◆修学旅行先での活動内容に類似した模擬体験を学習して、見通しをもつ。 □視覚的教材や ICT モニターなどを用いて、生徒が見通しをもって学習に取り組めるように工夫する。 ○修学旅行を成功させよう	国語 社会

			<p>◆自分の役割を理解して係活動に取り組み、主体的に修学旅行に参加する。</p> <p>□学習グループを分け、協力して活動できるようにする。</p>	
2	校外学習を成功させよう	3	<p>○校外学習について知ろう</p> <p>◆校外学習の日付、行先、活動内容などを知る。</p> <p>◆校外学習先での活動内容に類似した模擬体験を学習して、見通しをもつ。</p> <p>□視覚的教材や ICT モニターなどを用いて、生徒が見通しをもって学習に取り組めるように工夫する。</p> <p>○校外学習を成功させよう</p> <p>◆自分の役割を理解して係活動に取り組み、主体的に校外学習に参加する。</p> <p>□学習グループを分け、協力して活動できるようにする。</p>	国語 社会
3	1年を振り返ろう	3	<p>○中3を振り返ろう。</p> <p>◆1年間の行事や取り組んだ学習を振り返る。</p> <p>□ICT 教材を用いて、1年間の学習を視覚的に振り返ることができるように配慮する。</p>	国語 社会
通年	外国について考えよう	通年	<p>○外国に関心を向けてみよう。</p> <p>◆外国語の文化や言語について調べてみよう。」</p> <p>□興味の手がかりの多い教材や視覚的教材を用い、主体的に学習しやすいように配慮する。</p>	外国語 国語
	危険から身を守れるようにしよう。 ①交通事故から身を守ろう。 ②犯罪から身を守ろう。 ③災害から身を守ろう	通年	<p>○交通安全教室</p> <p>◆交通ルールを理解し、安全な行動ができるようにする。</p> <p>○セーフティ教室</p> <p>◆犯罪や危険について理解し、自分を守る行動ができるようにする。</p> <p>○総合防災訓練</p> <p>◆災害を想定した訓練を行い、防災に対する知識を持ち、自分を守る行動ができるようにする。</p>	社会

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部	学 年	第3学年	
教科等名	作業学習	グループ名	普通学級（知的・自閉）	
ねらい	(1)自信をもって取り組み、働くことの楽しさを知る。 (2)自分の役割（作業）に責任をもって、一定時間持続して取り組む。 (3)教員や友達に対して、挨拶・返事・報告・相談を行うことができる。			
担当教員	芦野学 田中美結 高橋誠 佐治信一郎 南條裕介 鈴木伸章 平野遥 片野幸斗 飯沼史子 竹内明香			
年間授業時数	105 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	作業班について知ろう	9	○各作業班の活動内容について ◆自分の所属班について1年間の活動予定や作業内容について理解する。 □PPT等を活用し、視覚的に提示する。 ○作業工程や手順を見学・体験 ◆所属班の作業工程や手順が分かる。 □実際に作業をしている映像を見たり、作業手順を視覚的に明確化したりする。 ○入退室時の手順について ◆入退室時の手順が分かる。 □教員が手本を見せたり、掲示物等で示したりする。 ○挨拶・返事、報告、相談の仕方 ◆適切な挨拶や返事ができる。 □活動開始前に適切な手本を示す。	
5 ・ 6 ・ 7 ・ 9	役割を分担して作業に取り組もう	42	○自分の役割 ◆自分の役割の内容や手順を知り、見通しをもって取り組むことができる。 □作業工程を明確にし、イメージをもちやすくする。 ○挨拶・返事、報告、相談 ◆適切な挨拶や返事ができる。仕事が終わった時や困った時に、カードや言葉等で教師に伝えることができる。 □挨拶や報告をするタイミングを事前に伝え、自分からできるようにする。 ○集中力を持続させて作業する ◆一定時間や一定量の作業に取り組むことができる。 □作業量や作業時間を視覚的に示す。	
10 ・ 11 ・ 12	文化祭販売会の準備・運営をしよう	21	○文化祭での作業製品販売会 ◆販売会の日時や流れを知ることができる。 □PPT等を活用し、視覚的に提示する。 ○販売会用の看板やポスター等の作成。 ◆販売会用の看板やポスター等を班の友達と協力して作成することができる。 □実態に応じて、役割分担を行い、補助が少なくても取り組めるようにする。 ○販売の仕方や役割、商品の販売 ◆販売会で適切な接客や会計をすることができる。 □事前にロールプレイ等でやりとりを練習する。 ○販売会の振り返り ◆販売会での活動の様子や売り上げを写真や数量で振り返ることができる。	

			<input type="checkbox"/> 売れた個数等を視覚的に示すことでイメージを持ちやすくする。
12 ・ 1	新たな役割を担って、作業に取り組もう	18	<input type="checkbox"/> 新たな自分の役割 <input checked="" type="checkbox"/> 新たな作業内容を知り、意欲的に取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 実態に応じて、他の生徒が取り組んでいた作業に取り組む等、見通しをもてるようにする。 <input type="checkbox"/> 挨拶・返事、報告、相談 <input checked="" type="checkbox"/> 適切な挨拶や返事ができる。仕事が終わった時や困った時に、カードや言葉等で教師に伝えることができる。 <input type="checkbox"/> 挨拶や報告をするタイミングを事前に伝え、自分からできるようにする。 <input type="checkbox"/> 集中力を持続させて作業する <input checked="" type="checkbox"/> 一定時間や一定量の作業に取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 作業量や作業時間を視覚的に示す。
2 ・ 3	一年間の活動のまとめと次年度に向けて	15	<input type="checkbox"/> 次年度の作業紹介に向けた準備 <input checked="" type="checkbox"/> 新しく作業学習に加わる後輩に向けて、作業内容や製品について伝えるための準備をすることができる。 <input type="checkbox"/> 作業日誌等を用いて、自身の年間の作業内容を振り返られるようにする。 <input type="checkbox"/> 作業室の清掃・整理整頓 <input checked="" type="checkbox"/> 使用した作業室を清掃したり、整理整頓したりすることができる。 <input type="checkbox"/> 道具や材料の置き場所を分かりやすくし、整理整頓しやすくする。 <input type="checkbox"/> 一年間のまとめ <input checked="" type="checkbox"/> 一年間の活動を振り返り、頑張ったことやできるようになったことなどを発表することができる。 <input type="checkbox"/> 写真や製品等を示し、1年間の作業を振り返れるようにする。